

## 学会アブストラクトの書式

学会の一般講演をお申し込みの方は、講演申込書と共にアブストラクトを同封して下さい。アブストラクトの書式は以下の通りをお願いいたします。ただし、分科会によって指定のある場合は、そちらの指示を優先して下さい。

1. 印刷製本の便宜のため、使用する用紙は A4 サイズに統一し、枚数は一般講演については A4 用紙 2 ページ以下（枚数厳守）とする（特別講演などについては評議員その他の担当者に直接お尋ねください。）なお、実際の印刷では、これを B5 サイズに縮小印刷する。
2. まず用紙の上方中央にタイトルを書き、その下に 1 行以上あけて氏名、所属を書き、また一行以上空けて本文を開始する。  
あとでアブストラクト製本時にタイトルの左部分に講演番号を印刷する都合上、タイトルの左に一定のスペースが必要である。このためタイトルの 1 行分の横のサイズは 10cm 以下がのぞましい。長さがこれを越える場合は途中で改行を入れて、タイトルを 2 行以上にわたって記載することが望まれる。
3. 原稿の印字の巾は A4 用紙で 14.5 cm 以内、原稿の印字の高さは、A4 用紙で 23 cm 以内とする。また手書き原稿の場合は A4 用紙内の縦 23 cm 横 14.5 cm の部分に 1 行 25 字で 1 ページ 20 行程度を目安とする。
4. 製本の都合上、原稿にはページ番号は入れないほうが望ましい。
5. 原稿をコンピュータにより作成した場合であっても、投稿は印刷されたものに限る。また電子ファイルは同封しないこととする。手書きの原稿も受け付ける。

6. 印刷時には原稿よりも縮小されることを考えて、字は十分な大きさであることが望まれる。たとえば TeX を使用した原稿の場合にはフォントの大きさは少なくとも 12pt 以上であることが望ましい。

アブストラクトのタイトル  
(A4 で 横 10 cm 以内)

(空行 1 行以上)

氏名(所属)

(空行 1 行以上)

本文開始(長さはタイトル込みで 2 ページ以内)

原稿の印字の巾は A4 用紙で 14.5 cm 以内、原稿の印字の高さは、A4 用紙で 23 cm 以内。